

資料①

第5回 高梁市地域防災力向上委員会

令和3年8月23日（月）

14：00～

WEB会議

目 次

- (1) 第4回高梁市地域防災力向上委員会の内容
- (2) 自主防災組織の設立支援等モデル地区の取組状況
- (3) その他の取組状況
- (4) 向上委員会活動一覧の作成について
- (5) 高梁市地域防災力向上の目標・行動計画（案）
- (6) 今後のスケジュールについて

1. 「高梁市地域防災力向上の目標・行動計画」の策定について

モデル地区の取組、防災士・自主防災組織等連絡会設立等が新型コロナウイルスの影響で予定どおり実施できず、各種取組を進めることで抽出できる課題やその課題に対する市民(自助)・地域(共助)・市(公助)の具体的な取組内容の把握・整理ができていない状況であり、「地域防災力向上の目標・行動計画」への反映ができていない。



令和3年4月以降、モデル地区の取組、防災士・自主防災組織等連絡会設立などの各種取組を進めることで、課題を抽出し、その課題に対する市民(自助)・地域(共助)・市(公助)の具体的な取組内容の把握・整理をする。



令和3年出水期後の策定とする

2. 自主防災組織の設立支援等モデル地区の支援について

- 令和3年3月までの取組のなかで出された課題や解決方法から見えてきたこと
- 「自助」や「共助」だけでは解決することが困難なことが多数存在する。
 - 市が支援・連携するだけでは解決することが困難。
 - 市内の他組織(消防団、民生委員など)や専門家の支援・連携が必要。



モデル地区の各地域課題を解決していくには、専門的な知識・技術を持った地域防災力向上委員の方々の支援・連携が必要

【目的】

- ・自主防災組織の設立・活動を支援するとともに、優良事例として広くPRすることによって、市内の自主防災組織の設立促進を図る。

【取組のゴール】

- ・各地区において、地域特性を反映し、全ての住民が理解し活動できる「地区防災計画」及び「防災マップ」を作成する。
- ・作成までの過程をマニュアル化し、他地域の作成モデルとする。

○あたご地域自主防災会

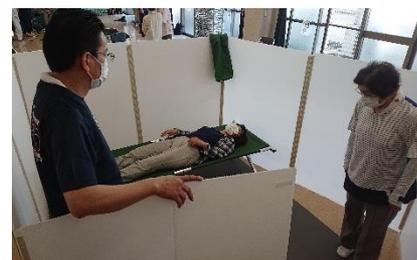
令和3年4月8日 役員との打ち合わせ

- ・日中は若い人がおらず、高齢者が多く、歩いて行ける避難所が必要なため、地域の自主避難所(成羽福祉センター3階)に自主的に避難することに決めているが、実際に避難したことはないし、避難訓練をしたこともない。
- ・避難所に行けば、市が全て準備してくれていると思っている人が多い。



5月30日 避難所体験訓練を予定するも新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言により延期

8月 1日 **避難所体験訓練**・・・避難所用間仕切りパーティション、ワンタッチパーティション、簡易ベッドの組立体験、避難情報や警戒レベルの学習



8月14～15日の避難指示発令時、成羽福祉センターに14名の方が自主避難され、あたご地域自主防災会で避難所運営を行った。

○成美コミュニティ推進協議会、仁賀地域自主防災会

これまでの取組

- ①三村委員長、氏原副委員長の現地視察及び役員との意見交換(令和2年9月10日)
- ②地域カルテの作成(令和2年10月)
- ③第1回意見聴取懇談会(令和2年12月6日)
…「自主防災の運営」をテーマに各地区の課題の洗い出しと整理を行った。
- ④第2回意見聴取懇談会(成美:令和3年3月28日、仁賀:令和3年3月7日)
…第1回で取りまとめた課題のうち、最も意見の多かった「避難」に関する問題点を解決するための具体的な行動について検討した。

①～④の取組をまとめ、整理した段階での「**地区防災計画**」を作成

第3回意見聴取懇談会(成美:8月1日、仁賀:8月8日)

- …作成途中の地区防災計画のうち、「災害時の活動」を時系列に具体的な活動として整理した。
(「いつ」、「誰が」、「何をする」を整理)



8月14～15日の避難指示発令時、成美では一部の集会所に自主避難されたり、指定避難所の運営を手伝われた。

第3回意見聴取懇談会での意見の反映と三村委員長、氏原副委員長からご指摘いただいた内容をもとに地区防災計画を修正

<小中学校での防災学習の実施>

※マイ・タイムライン講習会の講師は、全て吉原委員(高梁青年会議所)が務めた。

6月22日 有漢東小学校(3~6年生 25名)

…パーティションのなかで、簡易ベッドに寝る避難所疑似体験+マイ・タイムライン講習会

6月25日 有漢西小学校(5・6年生 21名)

…パーティションのなかで、簡易ベッドに寝る避難所疑似体験+マイ・タイムライン講習会

6月29日 高梁北中学校(2年生 10名)

…避難所用間仕切りパーティション、ワンタッチパーティション、簡易ベッドの組立体験

+パーティションのなかで、簡易ベッドに寝る避難所疑似体験+マイ・タイムライン講習会

7月15日 高梁東中学校(1~3年生 42名)

…マイ・タイムライン講習会

※落合小学校(6月9日)、巨瀬小学校(6月11日)は、緊急事態宣言のため延期

<河川監視カメラの追加設置等>

3月30日 河川監視カメラ4台を追加設置

①新幡見橋【津川町今津】 ②手川橋【川上町領家】 ③沈下橋【成羽町布寄】

④田原橋【備中町東油野】

・令和元年度設置した河川監視カメラ7台と吉備ケーブルテレビの河川監視カメラ1台と併せて全12台の映像をホームページ及び吉備ケーブルテレビ、川の水位情報、Yahooで公開

6月30日 河川監視カメラ照明設備を7箇所(令和元年度設置カメラ分)設置

・赤外線投光器を設置することにより、夜間でも河川の状況を確認しやすくなった。

<高梁市防災士・自主防災組織等連絡会の設立>

3月30日 第2回準備会役員会開催

4月27日 第3回準備会役員会開催

5月13日 高梁市防災士・自主防災組織等連絡会の設立会を予定していたが、緊急事態宣言のため書面開催に変更し、議事の認否を文書で依頼

6月 1日 高梁市防災士・自主防災組織等連絡会を設立

会員数・・・56名(防災士27名、自主防災組織等39団体)

7月 6日 第1回役員会開催

岡山気象台の方を講師に、気象情報等の学習会を開催予定
(開催時期については、検討中)

<大規模水害対策訓練の実施>

6月13日 大規模水害対策訓練実施

- ・緊急事態宣言により、予定より関係機関や市民の参加を縮小して実施
- ・迅速かつ正確な情報共有を図るため、タブレット端末による岡山県防災システム、slackを用いた内部情報共有を実施
- ・職員を派遣する19箇所の指定避難所全てで感染症対策を踏まえた避難所開設訓練を実施
- ・市の訓練では初めて、防災ラジオと高梁市メールを使用し、避難情報等の広報訓練を実施

【目的】

市民やモデル地区を含めた自主防災組織の設立・活動を継続して支援していくために、向上委員会（公助）の具体的な活動を整理し、一覧を作成することで、市民や自主防災組織に向上委員会（公助）が支援する内容を周知するとともに、向上委員会（公助）の支援の限界を示すことで、市民（自助）、自主防災組織や町内会など（共助）でやらなければならないことの認識を持ってもらう。（R3.3.24）

各委員から回答いただいたもので、現時点での「高梁市地域防災力向上委員会活動一覧」を作成



今後、「高梁市地域防災力向上委員会活動一覧」の内容について、市民や自主防災組織の方々が理解しやすく、活動するなかで利用しやすいものに整理

- ・個別具体的な活動についても記入し、整理
- ・表現等を市民や自主防災組織の方々が理解しやすいように整理 など



次回の向上委員会までに「高梁市地域防災力向上委員会活動一覧」を作成し、今後、「高梁市地域防災力向上の目標・行動計画」の具体的な取組を実施していく際の資料として活用し、市民や自主防災組織等に周知

- ・住民一人一人が自ら行う防災活動(自助)、自主防災組織等の地域における多様な主体が行う防災活動(共助)、行政が行う防災活動(公助)のそれぞれの目指すべき姿の実現に向けた取組をとりまとめ、令和3年出水期後に策定する。

これまでの各種取組のなかで、抽出された課題やその課題に対する市民(自助)・地域(共助)・市(公助)の具体的な取組内容を整理

※具体的な取組内容の主体が誰なのか、その取組が実施されるための市の取組や向上委員会が何の支援を行うのかを明記

今年度のモデル地区、連絡会、防災教育などの取組のなかで抽出された課題

- ・市民の防災意識に大きな差があるなかで、防災意識の低い人が多く、一部の人のみが地域での防災活動を行っており、防災活動に参加していない人が多い。
- ・地域内の付き合いが少なくなり、隣近所や町内会内での連絡体制ができていない状況で、一つの町内会や一つの組織では、活動に限界ある。(他の地域や組織との連携が必要)
- ・要支援者が把握できておらず、要支援者の避難を誰がどうやって支援するのか決まっていない。



具体的な取組内容

- ・防災教育、防災学習会、防災訓練などを継続的に開催し、防災に関する広報をすることで、多くの市民が防災活動に参加する機会を増やし、防災意識を高める。
- ・自主防災組織の設立及び活動支援を行い、防災をきっかけとした地域づくりを進める。
- ・導入した避難行動要支援者名簿の管理システムを活用し、市と地域などが協力して、避難に支援が必要な人を安全で確実に避難させる仕組みをつくる。

＜自主防災組織の設立支援等モデル地区の取組＞

- ・成美コミュニティ推進協議会と仁賀地域自主防災会では、各地区住民が主体となり現時点での地区防災計画(案)の具体的な内容について、協議・検討し、今年度中に地区防災計画策定を目指す。
- ・あたご地域自主防災会では、地区住民の防災意識向上と組織の設立に向けて、防災研修会などを開催する。

＜小中学校での防災学習の実施＞ ※他の小中学校にも継続して実施を依頼

- ・川面小学校 10月12日 マイ・タイムライン講習会、パーティション等組立体験
- ・高梁中学校 12月頃 マイ・タイムライン講習会を予定
- ・巨瀬小学校 未定 マイ・タイムライン講習会を予定
- ・落合小学校 未定 マイ・タイムライン講習会を予定

＜高梁市防災士・自主防災組織等連絡会の活動＞

- ・気象情報等の学習会を開催予定
- ・自主防災組織のタイムライン作成に対する協力

＜第6回高梁市地域防災力向上委員会の開催＞

- ・「高梁市地域防災力向上の目標・行動計画」の策定
- ・「高梁市地域防災力向上委員会活動一覧」の作成